

健康の回復と看護⑤ 運動機能障害



ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
脊椎の構造 (1分15秒)	<p>人体は骨格、骨盤などによって支えられています。</p>	脊椎には椎孔と呼ばれる孔があり、そこには神経である脊髄が通っている。脊髄が損傷されるとさまざまな麻痺が起きる。脊椎はヒトの体を支えるとともに、脊髄を保護している。	2章 脊椎の運動機能とその障害 ■ 1 脊椎の構造・機能と障害
骨格筋と筋原線維 (1分32秒)		筋肉は筋細胞の集まりであり、筋細胞は無数の筋原線維より構成される。アクチン、ミオシンなどの作用により、筋原線維が収縮・弛緩し、関節運動が可能となる。	4章 筋肉の腫瘍・変性や神経に由来する運動機能障害 ■ 1 筋肉等の構造・機能と障害 1 骨格筋の構造
脊髄(頸髄)損傷患者の更衣 (8分10秒)		45歳男性の頸髄損傷患者(C6損傷)をモデルとして、更衣の介助の実際を紹介する。	6章 骨格系・脊椎・関節・筋肉等の運動機能障害がある患者への看護 ■ 2 脊椎の運動機能障害がある患者への看護 2 脊椎の運動機能障害がある患者の看護
運動機能障害のフィジカルアセスメント(病室での一例) (9分25秒)		運動機能障害をもつ患者へのフィジカルアセスメントについて、事例を提示しながらアセスメントのポイントを紹介。	6章 骨格系・脊椎・関節・筋肉等の運動機能障害がある患者への看護 ■ 3 関節の運動機能障害がある患者への看護 1 関節のアセスメント
肩関節の屈曲・伸展 (2分)		肩関節の屈曲・伸展、外旋・内旋、肩関節の水平伸展・屈曲、前腕の回外・回内、手の屈曲・伸展、橈屈・尺屈、手指の関節可動域の測定を行う。	6章 骨格系・脊椎・関節・筋肉等の運動機能障害がある患者への看護 ■ 3 関節の運動機能障害がある患者への看護 1 関節のアセスメント
股関節の屈曲・伸展 (1分44秒)		股関節の屈曲・伸展、外旋・内旋、膝関節の屈曲・伸展、足首の屈曲・伸展、足部の外転・内転、足指の屈曲・伸展を測定する。	6章 骨格系・脊椎・関節・筋肉等の運動機能障害がある患者への看護 ■ 3 関節の運動機能障害がある患者への看護 1 関節のアセスメント
頸部の屈曲・伸展 (1分50秒)		頸部の屈曲・伸展、頭部の回旋、頸部の側屈、胸腰部の屈曲・伸展、胸腰部の回旋、胸腰部の側屈を測定する。	6章 骨格系・脊椎・関節・筋肉等の運動機能障害がある患者への看護 ■ 3 関節の運動機能障害がある患者への看護 1 関節のアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>トレンデレンブルグ 徴候 (1分37秒)</p> <p>▶▶▶</p>		<p>歩行時に観察されるトレンデレンブルグ徴候を紹介。モデルは先天性股関節脱臼の既往がある。</p>	<p>6章 骨格系・脊椎・関節・筋肉等の運動機能障害がある患者への看護 ■ 3 関節の運動機能障害がある患者への看護 1 関節のアセスメント</p>
<p>関節可動域訓練 (ROM 訓練) (6分35秒)</p> <p>▶▶▶</p>		<p>ROM 訓練は、固縮した関節運動の改善や拘縮予防のために行われる。無理な運動をして脱臼や骨折を引き起こさないように注意することが大切である。</p>	<p>6章 骨格系・脊椎・関節・筋肉等の運動機能障害がある患者への看護 ■ 3 関節の運動機能障害がある患者への看護 2 関節の運動機能障害がある患者の看護</p>
<p>関節リウマチの 運動療法 (4分44秒)</p> <p>▶▶▶</p>		<p>関節リウマチの患者は、炎症症状の進行に伴い全身的に屈曲位優位の不良姿勢をとることが多くなる。不良姿勢の出現と進行を予防するための運動を紹介する。</p>	<p>6章 骨格系・脊椎・関節・筋肉等の運動機能障害がある患者への看護 ■ 3 関節の運動機能障害がある患者への看護 2 関節の運動機能障害がある患者の看護</p>
<p>関節リウマチの自助具 (6分29秒)</p> <p>▶▶▶</p>		<p>関節リウマチの患者が関節可動域制限や手指変形を呈すると、日常生活動作や家事などが行いにくくなる。その際に役立つ自助具を紹介する。</p>	<p>6章 骨格系・脊椎・関節・筋肉等の運動機能障害がある患者への看護 ■ 3 関節の運動機能障害がある患者への看護 2 関節の運動機能障害がある患者の看護</p>
<p>姿勢反射 (4分50秒)</p> <p>▶▶▶</p>		<p>8カ月児をモデルとして、パラシュート反射、立ち直り反射、跳びはね反射などの姿勢反射を紹介する。</p>	<p>7章 その他の骨・軟部組織の運動機能障害の患者への看護 ■ 3 小児の運動機能障害のアセスメント 1 小児の運動機能障害の特徴と代表的な疾患</p>

付録「3D 人体映像」

サムネイル	ムービータイトル	教科書該当箇所
	<p>心臓：回転映像</p> 	
	<p>胸郭と臓器</p> 	
	<p>肺：回転映像</p> 	
	<p>消化器系：回転映像</p> 	
	<p>泌尿器系・生殖器系：回転映像</p> 	
	<p>内分泌系：回転映像</p> 	
	<p>骨格系：回転映像</p> 	<p>【図解】骨格系／筋系</p>
	<p>脳神経：回転映像</p> 	
 <p>眼球の動きは目頭の構造によって制御されているが、これらの構造は2つの神経によって支配されている。</p>	<p>眼球の動きと神経支配</p> 	